



# 文字が

古代の日本列島と朝鮮半島

国際企画展示

主催・会場：国立歴史民俗博物館 企画展示室 A・B  
共催：大韓民国国立中央博物館・大韓民国国立文化財研究所・大韓民国国立海洋文化財研究所

2014年 10/15(水) ~ 12/14(日)

【開館時間】9時30分~16時30分(入館は閉館30分前まで) 【休館日】10月20日・27日 11月4日・10日・17日・25日 12月1日・8日  
【入館料 税込】一般830円(560円) / 高校生・大学生450円(250円) / 小・中学生は入館料無料です。  
※( )内は20名以上の団体料金 ※総合展示もあわせてご覧になれます。 ※毎週土曜日は、高校生の入館料無料です。

展博への  
アクセス

- 京成電鉄線「京成佐倉駅」またはJR総武本線「佐倉駅」下車
- 東関東自動車道四街道ICまたは佐倉ICから約15分  
国道296号線沿い(無料大駐車場完備)

【お問い合わせ】

ハローダイヤル TEL.03-5777-8600 (8時00分~22時00分まで)  
(れきはホームページ) <http://www.rekihaku.ac.jp>

本展示の開催に際し、  
一般社団法人 東京倶楽部の助成を受けています。  
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

**国立歴史民俗博物館**  
NATIONAL MUSEUM OF JAPANESE HISTORY  
〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地 TEL:043-486-0123(代)



문자로 맺어진 고대 한반도와 일본열도

国際企画展示

古代の日本列島と朝鮮半島

文字が つながる



浦項・中城里碑 (大韓民国国立慶州文化財研究所蔵)



徳修正倉院古文書別集48 複製 部分(大大論) (本館蔵)



秋田城跡出土漆紙文書11号「百濟王三忠」 (秋田城跡調査事務所蔵)

おもな展示資料

- 武寧王墓誌 複製(大韓民国国立中央博物館蔵)
  - 南山新城碑第1碑(大韓民国国立慶州博物館蔵)
  - 城山山城木簡 複製(大韓民国国立加耶文化財研究所蔵)
  - 高麗青磁宝物船木簡(大韓民国国立海洋文化財研究所蔵)
  - 買新羅物解文書(尊経閣文庫蔵)
  - 大方広仏華嚴經(東大寺図書館蔵)
  - 飛鳥池遺跡・平城宮木簡(奈良文化財研究所蔵)
  - 庫外正倉院文書(天理大学附属天理図書館・奈良国立博物館・本館蔵)
- ※期間中、展示替えを行います。

【交通案内】

- 京成電鉄利用の場合:京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線經由特急利用の場合約55分)下車、バス約5分(一部直通バスあり)または徒歩約15分
- JR線利用の場合:東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分(一部直通バスあり)
- 自動車利用の場合:東関東自動車道四街道ICまたは佐倉ICから約15分 国道296号線沿い(無料大駐車場完備)



中国から朝鮮半島、そして日本列島へ

私たちがふだん用いている漢字は中国で生まれたものですが、中国から直接日本に渡ってきたわけではありません。まず中国に隣り合った朝鮮半島において漢字を取り入れる工夫がなされ、それから日本列島に伝わってきたのです。朝鮮半島と日本列島は文字によってつながっていました。

近年の研究成果によって明らかになった古代文字文化の姿を、今回、韓国の研究機関との共催により、国際企画展示として紹介します。

関連行事

歴博フォーラム

※要事前申込み。参加無料(定員260名)

- 第95回歴博フォーラム「古代東アジアの文字文化交流」
- 日時:11月1日(土)10時00分~15時00分
- 講師:小倉慈司(当館歴史研究系准教授)ほか
- 会場:歴博講堂

※お申し込みは、当館ホームページでの申込フォームまたは往復はがきにてお申し込みください。

【申込フォームでの応募方法】

れきはくホームページ → 催し物 → 歴博フォーラム「お申し込み方法」をご覧ください。  
<http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html>

【往復はがきでの応募方法】

「第95回 11月1日 歴博フォーラム参加希望」と明記のうえ、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をご記載し、下記宛先までお申し込みください。  
〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地  
国立歴史民俗博物館 広報サービス室 広報・普及係  
開催日の2ヶ月前から前々日まで受け付けますが、定員に達した時点で締め切ります。

歴博講演会

※事前申し込みは不要です。聴講無料、先着順(定員260名)

- 第371回 歴博講演会「文字文化から見た古代の日本と朝鮮」
- 日時:11月8日(土)13時00分~15時00分
- 講師:小倉慈司(当館歴史研究系准教授)
- 会場:歴博講堂

ギャラリートーク

日程等については、当館ホームページをご覧ください。

関連イベント

- コロナタイプを刷ってみよう 11月23日(日祝)・24日(月振)
- 原本そっくり再現するコロナタイプ印刷の技術を体験してみませんか?  
詳細については、お問い合わせいただくか、当館ホームページをご覧ください。

お問い合わせ ハローダイヤル **TEL.03-5777-8600**  
(8時00分から22時00分まで)  
〈れきはくホームページ〉<http://www.rekihaku.ac.jp>

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**国立歴史民俗博物館**  
NATIONAL MUSEUM OF JAPANESE HISTORY

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地 TEL:043-486-0123(代)